

特集

# Gマーク認定事業所紹介



## (株)ロジックスライン 千葉県成田市

### Gマークは顧客満足と信頼を得るツール

「Gマーク」認定事業所に許される「I-T点呼」を導入するなど、安全対策について常に他に先駆けて対応する千葉県成田市の株式会社ロジックスライン(沢田秀明社長)。同社に「Gマーク」認定取得に至るきっかけやメリットを聞くとともに、認定後も全社をあげて更なる安全性向上を目指す様子取材した。



沢田秀明 代表取締役社長

空港営業所。そして本社から車で20分ほど離れた場所に車庫を置く。これまで、車庫側にも運行管理者を長時間配置していた。

「電話などでは、声の調子など詳しい情報量しかドライバーと向き合うことが出来ませんでした。I-T点呼ではカラー画面を通じてリアルタイムで顔を見ながら話をするわけですから、顔色、表情、服装の様子など得られる情報量は格段に向上し、運行管理者としての正しい判断ができ、信頼性が上がりました。また、車庫側に配置していた運行管理者の労働時間を大幅に短縮する事が出来ました」(沢田秀明社長)

### 従業員の「意識改革」やる気にもプラス

### 「荷主に選ばれるプロ集団」を目指す

「創業当初は、とにかく事業を軌道に乗せ、また拡大させるのがばかりに心を奪われていました。中・小型までタコグラフィを装着し、スピード管理は徹底していったので「事故さえ起こさなければ大丈夫」と過信していました。この甘い考えを根底から覆すことになったのが、労働基準監督署による監査でした。ここで初めて自分の認識の間違いに気がつき、ここから安全面だけでなく会社の経営全てに関して法令遵守に努めることになりました」(同)

「創業当初は、とにかく事業を軌道に乗せ、また拡大させるのがばかりに心を奪われていました。中・小型までタコグラフィを装着し、スピード管理は徹底していったので「事故さえ起こさなければ大丈夫」と過信していました。この甘い考えを根底から覆すことになったのが、労働基準監督署による監査でした。ここで初めて自分の認識の間違いに気がつき、ここから安全面だけでなく会社の経営全てに関して法令遵守に努めることになりました」(同)

### 本社と車庫間で

「I-T点呼開始 完全対面点呼を実施 今年度は2回目の更新」

「20年12月に初認定」

「20年12月に初認定」

「20年12月に初認定」

「20年12月に初認定」

「20年12月に初認定」



Aロジックスライン社のトラックはピカピカに磨きあげられており、大切に扱われていることがわかる。全車最新の安全装置を装着している。Bトラックの後面には「デジタルタコグラフ GPS 動態管理システム 安全運転補助装置」のオリジナルステッカーを作成し、全車両に貼付。C運転席でネットワーク型デジタルタコグラフ運転装置を操作するドライバー



写真右側上 富士通製のネットワーク型デジタルタコグラフ運転装置 写真右側下 安全運行確保のためには投資を惜しまず、バックカメラとサイドビューカメラも装着している

同社では今年4月から、「Gマーク」認定事業所へのインセンティブの一つであるI-T点呼(別掲)に説明の運用を開始した。同社は、本社営業所カーゴセンター・引越事業部のほか、成田

同社は、平成20年12月に「Gマーク」認定を取得。22年度に更新を行い、今年度が2回目の更新申請の年にあたる。同社では「Gマーク」認定取得以前から安全に対する

「創業当初は、とにかく事業を軌道に乗せ、また拡大させるのがばかりに心を奪われていました。中・小型までタコグラフィを装着し、スピード管理は徹底していったので「事故さえ起こさなければ大丈夫」と過信していました。この甘い考えを根底から覆すことになったのが、労働基準監督署による監査でした。ここで初めて自分の認識の間違いに気がつき、ここから安全面だけでなく会社の経営全てに関して法令遵守に努めることになりました」(同)

「認定通知書を受け取った時はとても嬉しく、思わずガッツポーズをしました。早速、車両に貼付するステッカーや名刺に貼るシールなど購入。認定を様々な場面でもアピールする準備を始めました。21年の仕事始めにもう一つの理由を、「優秀なドライバーの確保のため」(沢田社長)と明かす。少子高齢化が深刻化する現状

「Gマーク」認定を受けるきっかけとなった理由を、「優秀なドライバーの確保のため」(沢田社長)と明かす。少子高齢化が深刻化する現状

「Gマーク」認定を受けるきっかけとなった理由を、「優秀なドライバーの確保のため」(沢田社長)と明かす。少子高齢化が深刻化する現状

「Gマーク」認定を受けるきっかけとなった理由を、「優秀なドライバーの確保のため」(沢田社長)と明かす。少子高齢化が深刻化する現状

安全性評価事業 (Gマーク制度) <https://gmark.jta.or.jp/gmark/>

# Web申請書作成システム 運用開始!!

